



令和5年12月18日

学校だより

射水市立作道小学校

223号

充実した2学期!



2学期も残りわずかとなりました。2学期は、学習発表会や校外学習、ランニング記録会、感謝の集い等がありました。また、1年で1番長い学期で学習する内容も多く、充実した学期になったのではないかと思います。それぞれの場面で、子供たちは目標をもって、頑張ってきました。生活面でも相手の気持ちを考えて行動したり、周りの人に感謝の気持ちをもったり、自分の仕事や役割に責任をもって取り組んだりするなど、心の成長が見られる場面もたくさんありました。この頑張りや成長を来年につなげていきたいと思います。

さて、年末年始は、子供たちが日本の伝統文化に親しんだり、家族の一員として活躍したりするよい機会です。冬休みはいつも以上に「あったか家族の日（一緒に食事・おしゃべり・お手伝い）」が増えればと思います。



学習参観の日に展示した「道の子美術館」の作品を紹介します

<p>1年 絵画「しゃぼんだまであそぼう」</p> 	<p>2年 工作「オリジナルケーキ」</p> 	<p>3年 絵画「光る木で遊ぼう」</p> 
<p>4年 工作「シーサー」</p> 	<p>5年 絵画「銀河鉄道の夜」</p> 	<p>6年 工作「ランプシェード」</p> 



<PTA教育講演会> 11月24日

学習参観の後、クーバーコーチング射水校の中村祐真先生より「子どもは親の鏡～我が子が変わってほしいと願うなら～」という演題でご講演をしていただきました。サッカースクールの指導者としての経験も交えながら、子供は、五感から成長していくので親の言動が子供の当たり前になっていくこと、ゴールを設定しておくことでそれに向かって親子の話ができること、その日によって言うことが違うと矛盾が生じ子供が大人に不信感をもつこと等を教えていただき、有意義な時間となりました。





2学期の心に残った活動・頑張った活動

<1年 あきをたのしもう(生活科)>

畑で育てたサツマイモを掘り、クッキングをしたり、たのしみの森で拾った落ち葉で絵を描いたりしました。また、家の人と集めたドングリやマツボックリでこまやけん玉、迷路、やじろべえ等を作りました。五感を通して、秋の季節を楽しむことができました。冬の活動も楽しみです。



<2年 作道すてきはっ見(生活科)>

作道校区の「すてき」を探しに、施設や店へ行きました。子供たちは話を真剣に聞いたり積極的にインタビューしたりして、場所、物、名人等、たくさんの「すてき」を見付けました。地域で働く人と自分たちとの関わりにも目を向けることができ、自分たちが住む校区がもっと好きになったようです。



<3年 跳び箱・マット運動(体育科)>

体育の時間に、跳び箱とマット運動を行いました。練習では、自分の得意な技にさらに磨きをかけたり、できない技に積極的にチャレンジしたりするなど、意欲的に練習に取り組む姿が見られました。学習発表会では、練習の成果を発揮し、堂々と発表しました。



<4年 水の3つのすがた(理科)>

水を熱したり凍らせたりすると、どのような温度変化をするのか、体積はどのように変化するのかなどを調べました。自分たちの生活経験やこれまでの実験結果を頼りに、根拠のある予想を立てました。その予想を確かめるために子供たちは、目の前で沸騰させたり凍結させたりする実験に真剣に取り組んでいました。



<5年 地域の人と交流(総合)>

総合的な学習の時間で、つくりみちこども園と老人ホーム「和の郷」に伺いました。準備では、グループで話し合い、相手を想定して工夫したり、交流では、丁寧に接したりするなど、相手を思いやる姿が見られました。交流を通して「相手が楽しんでいる様子を見て、自分も嬉しくなりました」と振り返る子もいました。



<6年 小学校生活最後のランニング記録会>

ランニング記録会に向けて、自己ベストのタイムを出そうと、朝練習や授業での練習に意欲的に取り組みました。タイムを意識し、練習に真剣に取り組む姿や友達に声援を送る姿を見ると温かい気持ちになりました。

当日は、友達や保護者の方の声援を受けながら、腕を大きく振り全力を出し切っていました。

